



<今日の伝言>

10月5日(木) 19:00～、「なかのZERO」大ホールで、今こそ「戦争でなく、平和を」の声を！10・5九条の会大集会が行われ、全国から参加した1200人のみなさんで会場はいっぱいになりました。調布からの参加者も15人を数え、久しぶりで確信があふれる集会でした。参加した石川康子さんのメモと、編集者の写真で、集会の様子を「伝言」します。



◆10/9 調布「憲法ひろば」石川康子さんから

なかのZEROホールが満杯になりました

10・5九条の会大集会 大軍拡反対！ 憲法改悪を止めよう



ほんとうに久しぶりの「九条の会」の大集会、全国に7500できたと言われた「九条の会」も休眠状態のところが多く、盛り上がり懸念されましたが、折から吹き始めた寒風の中、開会1時間前から行列ができ、急遽開場を早めました。

「憲法9条を壊すな！実行委員会」の菱田南帆子さんの元気のいい司会で開会。「九条の会」の9人の呼びかけ人が次々と亡くなり、今年大江健三郎さんが亡くなって、最後のお一人となった澤地久枝さんは、93歳とは思えない凛として張りのあるお声で、世界がまた2つの陣営に分断されようとしているのは残念、でもきっと一つになり平和が実現されると信じている、私が今は座って話しているが(骨折のために座って挨拶されました)きっと立ち上がれると思っているように、と力強い挨拶をくださいました。

小森陽一(九条の会事務局長)の主催者挨拶に続き第一スピーカーの田中優子さん(九条の会世話人・前法政大学総長)は、ウクライナ戦争を口実に台湾有事を煽って軍拡が強行されているが、台湾が独立を企てないかぎり、中国が軍事行動に出ることはあり得ない。そして台湾に行ってみれば分るが、誰も独立なんて望んでいない。民主主義陣営と独裁主義陣営の対立というようなことが言われているが、民主主義のために独裁国家を武力で叩き潰そうとすることこそが究極の独裁ではないか、ときっぱり。

岡大介さんのカンカラ三線演奏と語りをはさんで登壇した中野晃一さん(市民連合運営委員・上智大学教授)は、台湾有事が喧伝される背景には米中の半導体をめぐる熾烈な戦いがあること、9条では平和は守れないと言う人がいるが、9条こそが平和の最後の砦であ

ると熱く語りました。

続いて東京に初めて9条の碑を建てた「千住九条の会」、日本軍の戦争犯罪の後で国際的な仕事ができるのは9条があるからという「商社九条の会」、多彩な活動を続ける「おだわら九条の会」、総がかり行動実行委員会「青年プロジェクトチーム」の青年たち、武蔵野市長、全国首長九条の会共同代表の松下玲子さんから活動報告と抱負が語られました。

最後に菱山さんから、この会を起点とし、11月3日の国会前「憲法大動」へ向けて全国的な運動を展開しようと呼びかけて9時半すぎ閉会。調布からも多数参加がありました。



◆いやだの会事務局から

10月の各分野での市民運動の行動計画

間違いや変更気づいた時はお知らせください。

10 / 11 (月)	第130回「原発ゼロ」調布行動	10:30	調布駅 (新婦人担当)
15 (日)	統一署名行動(125)	15:00	つつじヶ丘
16 (月)	世田谷平和資料館見学会 (医療生協)	9:00	調布駅新宿行きホーム最後部集合
19 (木)	第95回総がかり行動	18:30	国会議員会館前 17:45 新宿集合
22 (日)	憲法ひろば例会 (靖国神社)	13:00	現地集合
23 (月)	年金役員会	13:00	あくろす3階
24 (火)	自衛隊名簿問題呼びかけ人会議	14:00	あくろす3階
25 (水)	社会保障宣伝 (年金者)	11:00	調布駅
26 (木)	ちょこみた連絡委員会	10:00	たづくり305
11 / 3 (金)	憲法大行動	13:45	国会正門前
4 (土)	戦争反対スタンディング 41	14:00	調布駅